



2025 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 安永
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊
(コード：7271、東証スタンダード)
問合せ先 管理本部長 中川 聖志
(TEL. 0595-24-2122)

鑄造事業の終了及び事業終了に伴う減損損失の発生見込みに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、エンジン部品セグメント内の鑄造事業の終了及び事業終了に伴う減損損失の発生見込みについて、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業終了の理由

当社は、エンジン部品セグメントにおいて鑄造事業を展開しておりますが、鑄鉄鑄物の需要は縮小傾向にあります。また、価格競争の激化、原材料及びユーティリティ費用の高止まり、設備老朽化による修繕費等のコスト上昇により、事業採算は極めて厳しい状況となっております。

こうした状況に対応し、営業活動、その他代替案の検討を進めてまいりましたが、事業を継続するための収益確保が困難と判断し、損失の最小化の観点から 26 年度中を目途に生産を終了し、顧客と合意に至る時期をもって最終的に事業を終了することを決定いたしました。

2. 終了事業及び減損損失の概要

(1) 終了事業の内容

鑄造事業

(2) 終了事業の 2025 年 3 月期における経営成績

	鑄造事業 (a)	連結実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	323 百万円	31,470 百万円	1.0%
営業利益	△150 百万円	758 百万円	—

(3) 鑄造事業に属する従業員の処遇

当該事業に関わる従業員につきましては、雇用を守るべく、当社内での配置転換を予定しております。

(4) 鑄造資産の取り扱い及び減損損失について

鑄造資産につきましては、固定資産全額 3.1 億円の減損損失を 2026 年 3 月期第 3 四半期での計上を見込んでおります。ただし、減損損失額は監査法人と協議中の為、現時点では確定しておりません。

3. 日程

(1) 取締役会決議	2025 年 10 月 17 日
(2) 事業終了期日	2026 年度中の生産終了を目途といたします。実際の事業終了については、顧客と協議が整い次第の終了となります。

4. 今後の見通し

本件の 2026 年 3 月期連結決算に与える影響は、本日開示の「業績予想の修正及び中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ」に織り込み済みです。

以 上